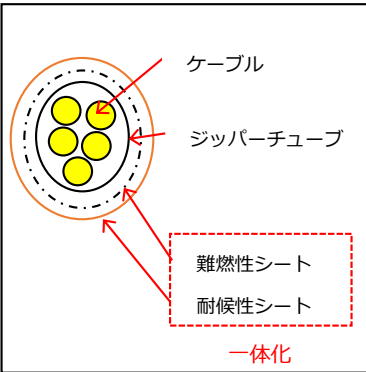


被ばく低減対策好事例集

場 所		分 類			
原子炉建屋内	RB	1	① 時間	番号	30-08
タービン建屋内	TB		② 距離		
R ZONE	R		③ 遮へい		
Y ZONE	Y		④ 線源の除去		
G ZONE	G		⑤ 遠隔、ロボット化		
その他 ()	Z		⑥ 汚染拡大防止		
			⑦ その他		
内 容		養生シートの製作と布設による作業時間の短縮			
作業場所		1号機原子炉建屋5FL（オペフロ）周り			
概 略		オペフロに堆積しているガレキ等を遠隔工法で撤去するため、原子炉建屋周りに遠隔操作のための電源・通信設備を設置する。			
評 価 定性 定量	効 果		対策前	対策後	
		被ばく線量(mSv)	--	--	
		人工数(人日)	--	--	
事例詳細					
対策前 屋外に設置するケーブルを耐候性・難燃性シートで養生する必要があったが、高線量率下で被ばくする恐れがあった。 対策内容 耐候性・難燃性一体型の養生シートを製作し、養生時間の短縮を図った。 ・ケーブル類には耐候性・難燃性シートによる養生が必要 ・高線量率下での作業時間の短縮を検討 ケーブル接続部の保護養生を ボックス化 耐候性・難燃性シート一体型の 養生シートを製作  一体型養生シート 養生ボックス 2018. 8. 8 7:25:35 一体型養生シートと養生ボックス  ケーブル ジッパーチューブ 難燃性シート 耐候性シート 一体化 ケーブル養生概念図  ※併せてケーブル接続部のボックス化を図り、作業性を向上させた。					